

証券コード：6718

アイホン株式会社

BUSINESS REPORT 2026

第68期 中間報告書

2025.4.1 ▶ 2025.9.30





株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループ第68期の事業における中間決算の概況をとりまとめましたので、ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

鈴木富雄

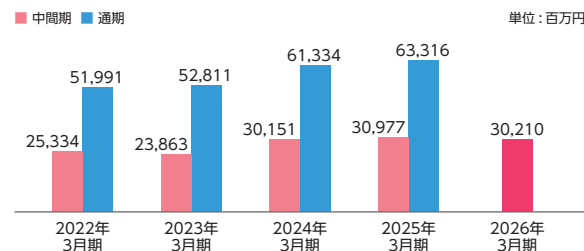


業績ハイライト

売上高

302億10百万円 ↓

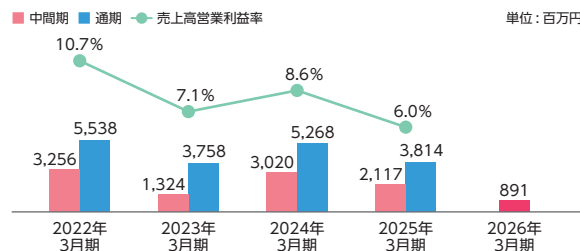
(前年同期比2.5%減)



営業利益・売上高営業利益率

8億91百万円 ↓

(前年同期比57.9%減)



中間決算の概況

当中間連結会計期間（2025年4月1日～2025年9月30日）における世界経済は、米国の関税政策による景気の減速懸念に加え、地政学リスクの継続もあり、不透明な状況が続きました。こうした中、わが国の経済は、雇用・所得環境が改善したことなどにより、緩やかな回復基調で推移しました。そうした状況の結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高302億1千万円（前年同期比2.5%減）、営業利益8億9千1百万円（同57.9%減）、経常利益9億6千2百万円（同53.5%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は8億5千5百万円（同49.5%減）となりました。営業利益以下の利益が減少した理由は、売上高の減少、相対的に利益率の高い海外市場の売上構成比率が減少したことによるセールスマックスの悪化、研究開発費や人的投資による経費の増加等によるものです。

国内市場の状況について

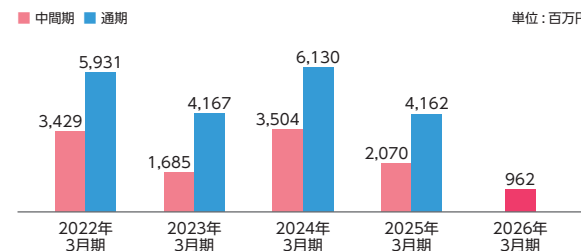
住宅市場 戸建住宅市場の売上高は、増加いたしました。主な要因は、新築では、当社の納入時期にあたる住宅着工戸数が前年同期から減少したものの、主力商品の価格改定に伴う駆け込み需要も追い風となったことによるものです。また、リニューアルにおいても、新築と同様に主力商品の価格改定に伴う駆け込み需要に加え、防犯意識の高まりを背景に、他社採用先への積極的な受注活動も奏功し売上は大幅に増加いたしました。

集合住宅市場の売上高は、減少いたしました。新築では、当社の納入時期にあたる住宅着工戸数が減少し、分譲マンション向けの販売は減少したものの、賃貸マンション向けの主力商品の販売がPabbitの提案により好調に推移したことにより、売上は増加いたしました。しかしながら、リニューアルでは、セキュリティニーズが高水準を維持していることに加え、分譲マンションや賃貸マンションへの積極的な受注活動を推進し、シェアは拡大いたしました。一部商品の納入遅延や前年同期の価格改定での駆け込み需要に伴う一時的な売上増加の反動減があったため、売上は減少いたしました。その結果、集合住宅市場の売上高も減少いたしました。

経常利益

9億62百万円 ↓

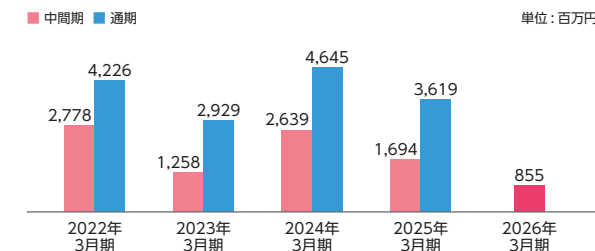
(前年同期比53.5%減)



親会社株主に帰属する中間（当期）純利益

8億55百万円 ↓

(前年同期比49.5%減)





ケア市場 売上高は、増加いたしました。新築では、医療・介護従事者不足の解消に向けた見守り支援ニーズはあるものの、新築着工数の減少が影響し、売上は減少いたしました。一方で、リニューアルでは、需要の多い高齢者への医療・介護を中心に補助金活用によるテクノロジー導入支援の追い風が続く中、ナースコールをコアとする見守り支援等のソリューション提案を積極的に進め、売上は増加いたしました。その結果、ケア市場の売上高は増加いたしました。

業務市場 売上高は、増加いたしました。主な要因は、セキュリティニーズが高水準を維持していることに加え、文教施設や工場等における連絡用設備の受注が拡大したことによるものです。

海外市場の状況について

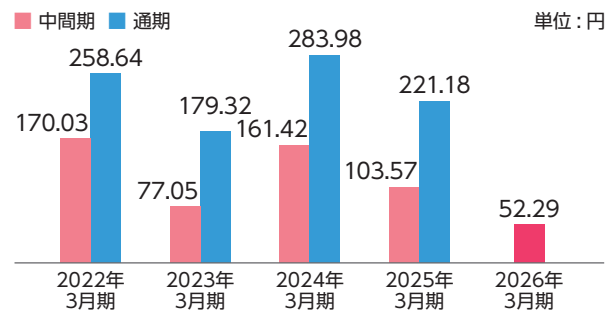
北米 売上高は、現地通貨ベース、円貨ベースともに減少いたしました。主な要因は、セキュリティニーズは依然として高い水準にあるものの、関税を中心に米国経済が不透明な中、販売代理店の在庫抑制により当社製品の購入が控えられたことによるものです。

欧州 売上高は、現地通貨ベース、円貨ベースともに減少いたしました。主な要因は、IPネットワーク対応インターホンシステムが好調に推移したものの、欧州経済の停滞に加え、欧州や中国企業との価格競争によるものです。

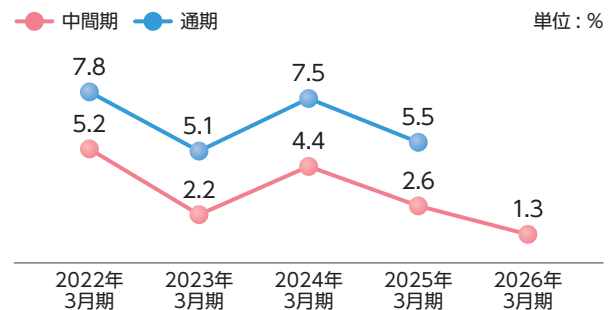
オセアニア・東南アジア オーストラリアを中心とするオセアニアにおいては、IPネットワーク対応インターホンシステムの大型プロジェクトの納入があり、現地通貨ベースの売上は増加いたしました。しかしながら、為替の影響により円貨ベースの売上は減少いたしました。

シンガポールを中心とする東南アジアにおいては、香港を中心に業務市場の販売が好調に推移したことにより、売上は増加いたしました。

1株当たり中間（当期）純利益



ROE（自己資本利益率）



今後の見通しについて

2026年3月期の通期の業績予想については、現時点では2025年5月8日付決算短信で公表いたしました業績予想に変更はありません。

これは、期初から取り組みを進めてきた販売価格の見直しの効果が、下半期中盤から本格化してくると予想しているためです。

また、2026年3月期の通期の業績予想には米国の関税政策による下期の市況への影響など、間接的な影響は織り込んでおりません。

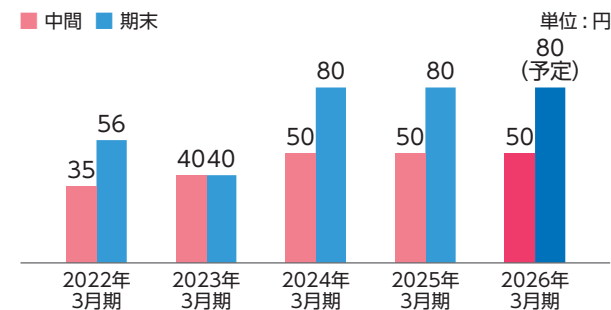
今後、新たに業績予想に変更が生じる場合は速やかに公表いたします。

株主様への利益還元について

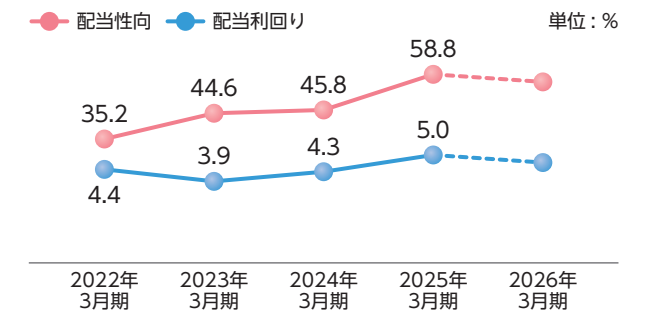
中間配当については、上期の業績内容を勘案するとともに、株主の皆様へのより一層の利益還元を実施するため、直近（期初）の配当予想通り1株当たり50円といたします。

また、期末配当は、通期の業績予想等を踏まえ、1株当たり80円と予想しております。これにより、年間では1株当たり130円の配当を予定しております。

配当金

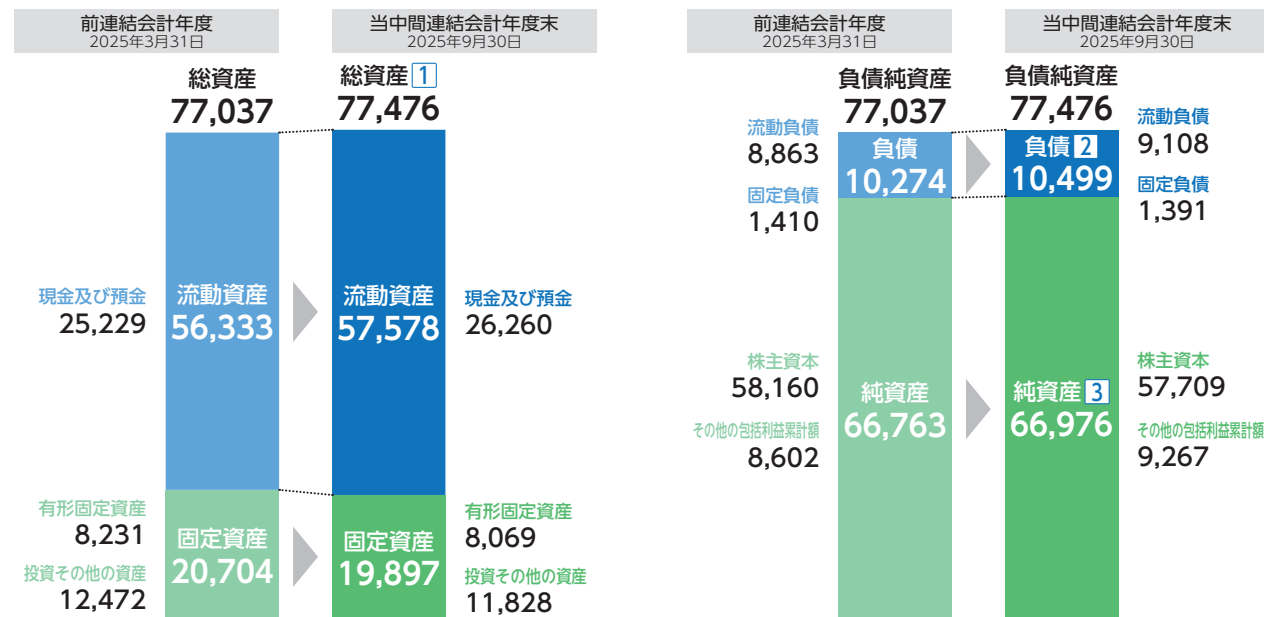


配当性向・配当利回り

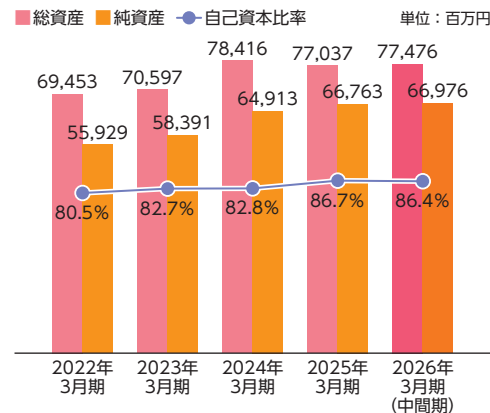




■ 連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



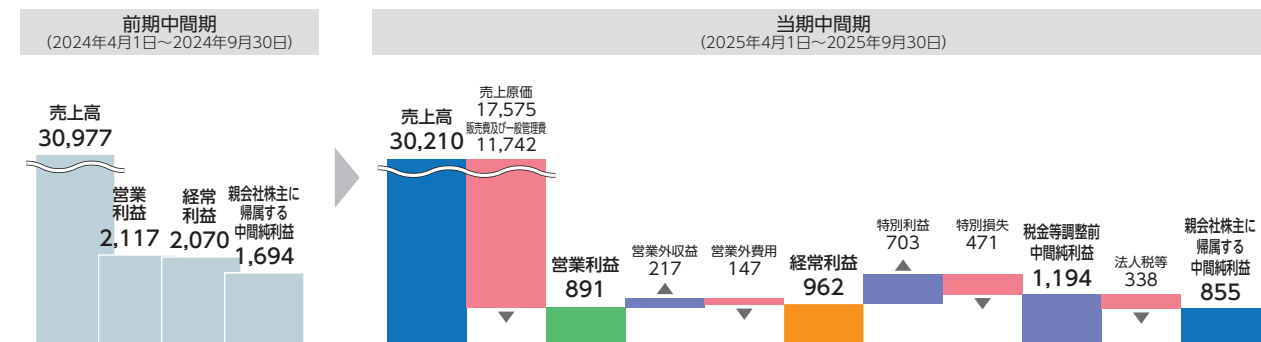
総資産・純資産・自己資本比率



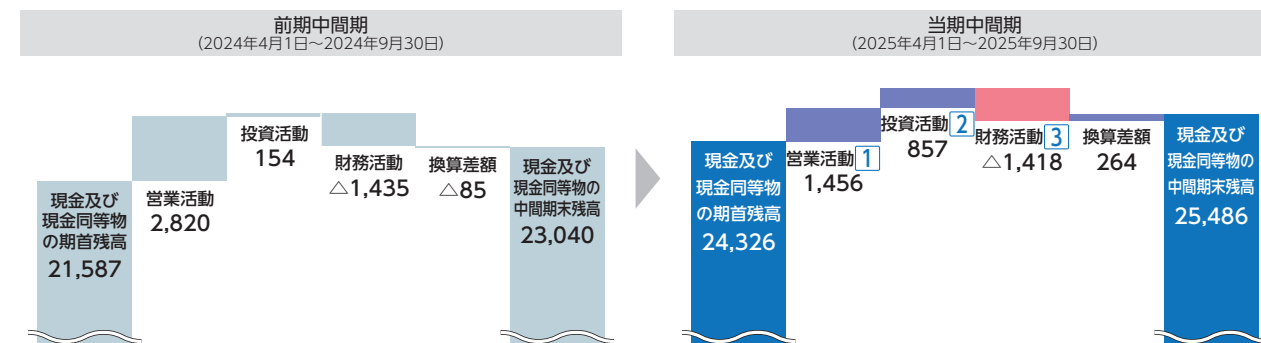
解説

- ① 主に、現金及び預金が10億3千1百万円増加、投資有価証券が5億5千1百万円減少したことによるものです。
- ② 主に、仕入債務が3億3千2百万円増加、未払消費税等が1億5千9百万円減少したことによるものです。
- ③ 主に、為替換算調整勘定が5億9千1百万円増加、親会社株主に帰属する中間純利益により8億5千5百万円増加、剰余金の配当により13億9百万円減少したことによるものです。

■ 連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)



解説

- ① 主に、税金等調整前中間純利益11億9千4百万円、売上債権の減少額8億2百万円があったことによるものです。
- ② 主に、投資有価証券の売却による収入8億8千3百万円があったことによるものです。
- ③ 主に、配当金の支払額13億9百万円によるものです。



サステナビリティ情報

当社グループは、経営理念である「自分の仕事に責任を持って 他人に迷惑をかけるな」に基づき、全てのステークホルダーが安心・安全・快適を実感できる商品やサービスを提供することにより、持続可能な社会の実現に貢献します。

◆Social～人的資本：女性活躍推進について

女性の活躍が当社グループにとって組織の活性化、生産性向上において極めて重要であると考えております。そこで、女性従業員の更なる活躍に向け、地域限定総合職の設置や女性を対象にした「キャリアアップ研修」を取り入れ、一般事務職の女性が総合職へ転換することを可能にするなどキャリアの選択肢を広げる支援を行っております。

あいち女性輝きカンパニー認定企業

女性の活躍促進に向け、トップの意識表明や採用拡大、職域拡大、育成、管理職登用のほか、ワーク・ライフ・バランスの推進や働きながら育児・介護ができる環境づくりなどの取り組みを行っている企業として、愛知県から「あいち女性輝きカンパニー」の認証を受けております。



◆Environment～CO₂削減について

中長期目標のひとつであるCO₂排出量の削減をさらに推進するため、タイ工場に太陽光パネルを設置いたしました。今後も、2030年までにCO₂を50%削減（2020年度実績比）という目標の実現に向けてチャレンジを進めてまいります。



海外製品情報

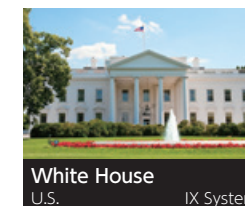
今回は、海外マーケットの業務市場で納入されている商品シリーズについてご紹介いたします。業務市場とは、学校・公共施設・空港・商業施設等の非住居施設を対象としており、世界中の著名な建築物にも当社製品が納入されていますので、訪れた際はぜひ探してみてください。

▶ IXシステム

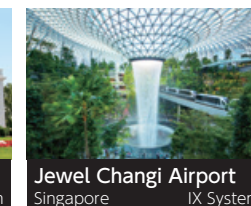
「より広く、より遠くへ、より柔軟に」を実現する、IPネットワークに対応した新しい業務用インターホンです。

より広く：ネットワーク上の接続台数の制限なし
より遠くへ：VPN接続により距離の制限なし
より柔軟に：他社製ネットワーク製品との連携が可能

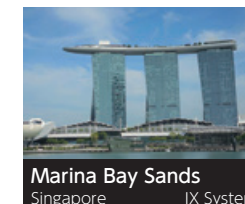
(納入事例) アメリカ合衆国：ホワイトハウス
シンガポール：チャンギ国際空港
シンガポール：マリーナベイサンズ
インド：N.F.鉄道 など



White House
U.S.
IX System



Jewel Changi Airport
Singapore
IX System



Marina Bay Sands
Singapore
IX System



India N. F. Railway
India
IX System

▶ JPシステム

海外市場向けに開発された玄関4台、室内8台まで接続できるテレビドアホンです。

カメラ付玄関子機のレンズには広角レンズを採用することにより、より広い範囲を確認でき、拡大して詳しく確認することが可能になります。

玄関子機から室内を呼び出すと自動で録画し、不在中の来訪者を後で確認できます。

店舗、オフィス、戸建住宅などで採用されています。

(納入事例) フランス：パリ警察署 など

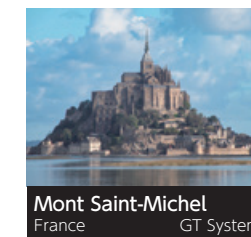
▶ GTシステム

海外市場向けに開発された集合住宅用インターホンです。

外出先でも来訪者の対応ができるスマートホン連動、訪問者を記録する録画機能や音声だけのシンプル機器など、さまざまなバリエーションでユーザーのニーズに応えます。

小規模マンション・アパートから大規模な多棟マンションのみならず、非住居施設にも採用されています。

(納入事例) フランス：モン・サン・ミッシェル など



Mont Saint-Michel
France
GT System



概要

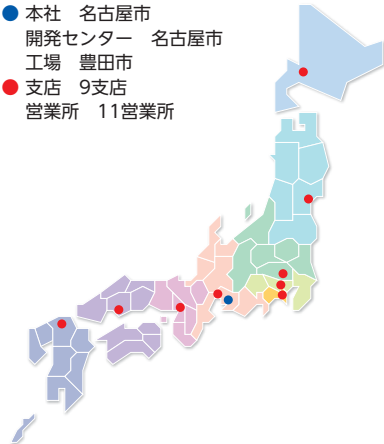
社名	アイホン株式会社 AIPHONE CO.,LTD.
創立	1948年6月1日
本社所在地	名古屋市中区新栄町1-1 明治安田生命名古屋ビル
資本金	5,388,844,000円
従業員数	2,048人 (連結) 1,085人 (個別)

事業の内容

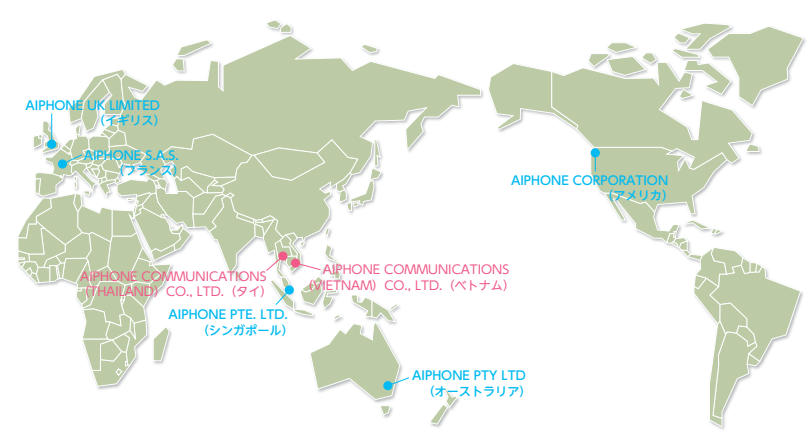
1	通信機器、音響機器、電子応用機器並びに各種電気機器の製造、据付工事、請負、修理、売買及び輸出入。
2	情報通信、情報処理及び情報提供のサービス並びにインターネットの接続仲介業。
3	コンピュータシステム機器及びソフトウェアの設計、開発並びに販売。
4	前各号に附帯する一切の業務。

国内ネットワーク

- 本社 名古屋市 開発センター 名古屋市 工場 豊田市
- 支店 9支店 営業所 11営業所



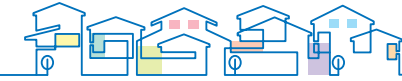
海外ネットワーク (連結子会社) ● 販売子会社 5社 ● 生産子会社 2社



役員 (2025年9月30日現在)

代表取締役会長	市川 周 作
代表取締役社長執行役員	鈴木 富 雄
取締役 入 谷 正 章	
取締役 繁 治 義 信	
取締役 吉 野 彩 子	
常勤監査役 尾 関 誠	
監査役 神 谷 誠	
監査役 小 西 ゆかり	
監査役 穂 積 正 彦	
上 席 執 行 役 員 吉 澤 誠	
上 席 執 行 役 員 井 戸 田 健 一	
執 行 役 員 荒 尾 和 幸	
執 行 役 員 磯 村 直 輝	
執 行 役 員 山 下 信 之	
執 行 役 員 下 枝 洋 平	
執 行 役 員 池 戸 英 樹	

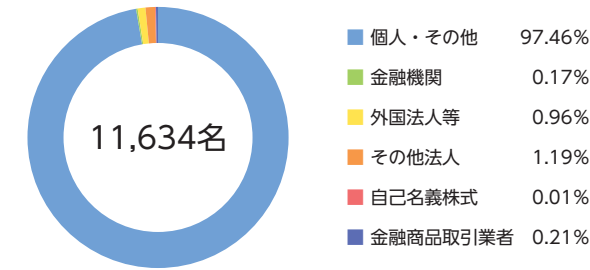
※1. 入谷正章氏、繁治義信氏及び吉野彩子氏の3名は、社外取締役であります。
 ※2. 神谷誠氏、小西ゆかり氏及び穂積正彦氏の3名は、社外監査役であります。



株式及び株主

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式総数	17,640,000株
株主数	11,634名

所有者別分布状況



株主の皆さまの 声をお聞かせください

コエキク

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

スマートフォンからカメラ機能でQRコードを読み取り

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp

大株主

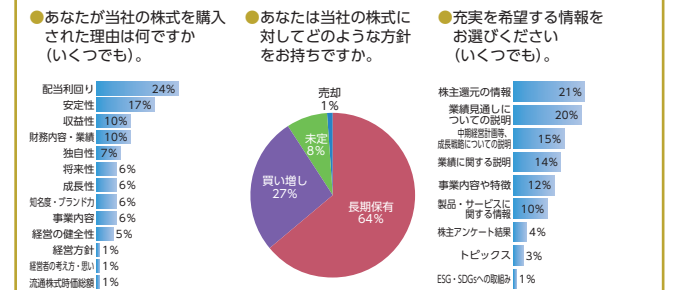
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
市川周作	1,909	11.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,683	10.28
アイホン従業員持株会	820	5.01
光通信KK投資事業有限責任組合	552	3.37
株式会社みずほ銀行	526	3.21
三菱UFJ信託銀行株式会社	507	3.10
日本生命保険相互会社	490	2.99
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	468	2.86
アイホン取引先持株会	375	2.29
住友生命保険相互会社	364	2.22

(注) 1:当社は自己株式1,273,071株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。
 2:上記大株主に記載の市川周作氏の所有株式数は、本人及び親族が株式を保有する資産管理会社のイチカワ株式会社保有する株式数1,450千株を含めた実質所有株式数を記載しております。

アンケート結果のご報告

第67期決算報告書の発行後、「コエキク」アンケートを通じて株主の皆様より様々なお声を頂戴いたしました。あらためてお礼を申し上げるとともに、アンケート結果のご報告を申し上げます。また、今後とも株主の皆様のお声を反映した企業活動並びにIR活動に努めてまいります。

アンケートの集計結果



当社に寄せられたご意見

- 実生活でも利用させていただいているので、非常に身近な企業として応援し続けたいと思っています。今後もIR活動を積極的に行っていただきたいと思っています。
- 安定成長と株主還元を期待します。
- 長期に安定した経営を望みます。
- これからも長期保有継続していきます。

株主メモ

事業年度 4月1日から3月31日まで

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同 連 絡 先 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所プライム市場
名古屋証券取引所プレミアム市場

電子公告により行う

公告掲載URL

公告の方法 <https://www.aiphone.co.jp/>
(ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。)

【ご注意】

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ウェブサイトのご案内

ウェブサイトにて当社の企業情報を随時開示しています。商品紹介や展示会情報等を掲載しているほか、株主・投資家情報のページでは決算短信等がご覧いただけます。

<https://www.aiphone.co.jp/>



〈トップページ〉



〈株主・投資家情報〉



〈個人投資家の皆様へ〉



〈サステナビリティ〉

■ 受賞・認証



品質管理の最高賞
デミング賞受賞



ISO 9001
JUSE-ISO-2273
本社部門 豊田工場
販売センター 大宮サイト



ISO 14001
JUSE-ISO-748
本社部門 豊田工場
販売センター 大宮サイト



■ 商品の修理受付・ご相談

修理受付センター

☎ 0120-037-704
FAX 0120-098-990

- 受付時間 午前9:00～午後5:30
- 年中無休(365日)受付

土曜、日曜も受け付けております。

お取り扱いなどのご相談は
お客様相談センター

☎ 0120-141-092

(携帯電話からは0565-43-1390へおかけください)

- 受付時間 午前9:00～午後5:30
- 土・日、祝日、及びお盆、年末・年始、ゴールデンウィークを除く。



ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C013080